

令和8年度の基本方針

令和8年度は、新中期経営計画「Smart Shinkin Next Stage 2028」の初年度であり、来年の創立100周年を見据えた「プレ100周年」として、「Smart Shinkin」構想で培ったビジネスモデルの真価と成果が問われる極めて重要な一年となります。

「Smart Shinkin 2022」および「Smart Shinkin Stock 2025」で構築した情報循環サイクルシステム、課題解決手法のデータ蓄積、専門人材の育成等をさらに深化させるとともに、お取引先や地域の課題を瞬時に解決できる態勢整備に向け、新たなネットワークの構築等を通じて、お客さま満足度の向上と地域金融力の一層の向上を図ります。

昨年度は、業務効率化とお取引先の利便性向上に向け、アプリのリニューアル、電子契約サービスの開始、グループウェア・渉外支援システム・ペーパーレス会議システムの刷新を実施したほか、生成AIの開発を開始し、生産性向上の取り組みを加速化しました。

また、大阪・関西万博への出展等を通じたお取引先支援、人材育成サイクルの戦略的な運用等により、中期経営計画に掲げる「地域密着による課題解決No.1の信用金庫」および

「3つの資本の蓄積」の実現に向けた取り組みを着実に進めてきました。

本年度は、新中期経営計画の目標達成に向け、「4つの革新（人財革新・チャンネル革新・デジタル革新・リスクマネジメント革新）」を推進します。その実現に向け、実践テーマを「アジャイル・ソリューション」とし、お取引先の複数の課題を同時並行かつ瞬時に解決する仕組みを構築します。

あわせて、収益・リスク・自己資本のバランスを重視した強固なリスク管理の実践により自己資本の蓄積を進め、リスクマネジメントの高度化を通じてガバナンス態勢を強化し、お客さまを守る取り組みを継続的に向上させ、信頼度の一層の向上を図ります。

これらの取り組みにより、令和8年度は「地域とともに新しいステージへ」をキーワードとして全役職員が互いに敬意を払いチーム力を発揮し、新中期経営計画の目指す態勢等を「構築」する年度とし、「地域密着による課題解決No.1の信用金庫」を実現します。

以上を踏まえ、令和8年度の「経営の基本方針」を以下のとおりとします。

経営の基本方針・重点施策

地域とともに新しいステージへ

本年度は、新中期経営計画の初年度として、同計画の目指す態勢等を「構築」する年度とし、下記の5点に注力する。厳しい経済環境のなか、創立100周年を見据え、全職員が互いに敬意を持ち、総合力を発揮することで、「地域密着による課題解決No.1の信用金庫」を実現する。

1 課題を即時解決する高度な専門知とAIが結びついた解決態勢の構築

- 1 即時課題解決を行う知的総合力の向上と「アジャイル・ソリューション」態勢の構築
- 2 アプリ・HPの更新やIB（インターネットバンキング）など非対面金融サービスの拡充による新たな顧客チャネルの創出と顧客利便性向上
- 3 深度ある事業性評価手法を用いた新たな資金供給手法の展開

2 人的資本投資の拡大による成長基盤の構築

- 1 人事制度改革によるワークエンゲージメントの推進
- 2 全職員の自律的成長支援と生産性向上につながる教育プログラム等の構築
- 3 多様な人材の確保・発掘、活躍等への支援

3 デジタル革新による業務の最適化、超効率化と飛躍的生产性向上の実現

- 1 論理分離環境への円滑な移行等と業務効率化の促進
- 2 生成AIの実践的活用による生産性の飛躍的向上
- 3 データ分析力とマーケティング力の向上による市場開拓、業務改革の推進

4 顧客接点の拠点である店舗機能活用、地域課題解決への多様な取り組みの推進

- 1 地域の情報拠点機能の充実・活用と店舗近隣シェアの拡大
- 2 地域商社事業の取り組みによる新たな地域資源の掘り起こしと地域活性化への貢献
- 3 創立100周年に向けた地域貢献に資する事業の推進

5 リスクマネジメント高度化と経営基盤の強化

- 1 BCレジリエンスの向上とBCP対策の実効性確保
- 2 マネロン・金融犯罪防止やサイバーセキュリティ対策のさらなる高度化
- 3 経営理念の実践と高い倫理観にもとづくコンプライアンス重視の企業風土の醸成、浸透とリスクマネジメントの高度化